

能登半島の 災害・復興 Study tour2

10/18 土

参加費 1,000円(昼食代)

令和6年能登半島地震で大きな被害のあった奥能登を訪ねる日帰りのバスツアーを実施します。災害の爪痕を見るだけでなく、地殻変動から能登半島の起源を想像する、千枚田から再確認する里山里海の価値、復興トップランナーの地域で復興とは何かを考える、金沢大学の研究者や復興リーダーによる解説を聞きながら、被災地を巡ります。

災害が発生したその「地」で、大学の研究者らは何をどう見て、考えているのか。「知」が、未来をつくる。最先端の研究活動の一端を覗き見ることができる、アカデミックなツアーです。

対 象 高校1年生～3年生
定 員 15名(先着)
集合時刻 10時30分
解散予定 15時40分

★申込期限

10月14日(火) 午前10時

*定員になり次第受付を終了します。

*集合場所などの詳細は参加者に別途ご案内します。

Schedule

* 主な訪問先です。当日の天候や現地の状況によっては、見学場所が変更となる場合があります。
* 道路事情等により解散予定時刻等が変更される場合がありますのでご了承ください。

10:40 能登空港バス乗り場 → 11:30 白米千枚田 → (海岸仮設道路) → 12:10 南志見地区里町(昼食)
13:20 → 道の駅 ずず塩田村 → 14:30 町野町 → 15:30 能登空港



輪島市白米町の豪雨後の千枚田の様子(2024.10)

能登を代表する絶景の
棚田がどのように形成
されたかを学びます

金沢大学の研究者らが
現地でズバリ！解説します

理工研究域地球社会基盤学系
平松 良浩 教授
人間社会研究域地域創造学系
青木 賢人 准教授
らが解説します！

南志見地区の
熱い復興を体感します



南志見市場のイベント準備の様子 (2025.4)

隆起した沿岸部を
活用して仮設道路が
整備されています



珠洲市仁江町 通行止めのトンネル
を迂回する仮設道路 (2025.4)



※掲載写真は、輪島市内の訪問予定地の一例です。天候や交通事情等により、当日の訪問先と異なる場合があります。

金沢大学KUGS高大接続プログラム (申請中)

このツアーは KUGS高大接続プログラム対象講座です。高大接続プログラム対象講座として受講を希望する高校生は、KUGS高大接続プログラムWebサイト利用者登録の上、申し込んでください。



KUGS高大接続プログラムについてはコチラ ↑



ツアーの申し込みフォームに、KUGS利用者登録時に取得した「KUGS ID」を入力してください。

★申込方法

能登里山里海未来創造センター Webサイトから
詳細をご確認のうえ、お申込みください。

能登里山里海未来創造センター



TOPページ>お知らせ



能登里山里海未来創造センター

Noto Resilience and Revitalization Center

お問合せ先 金沢大学能登里山里海未来創造センター事務局
notomirai@adm.kanazawa-u.ac.jp